肌の隙間（2004）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 77分
初公開日 2005/05/28
公開情報 アルゴ・ピクチャーズ
映倫 R-18

【キャッチコピー】
世界は美しい――。

【解説】
「MOON CHILD」「トーキョー×エロティカ」の鬼才・瀬々敬久監督が放つ痛ましい愛の寓話。無垢な２人の男女が行き場を失い彷徨の果てに禁断の性愛の中に２人だけの世界を見出していく姿と、その性の逃避行の行き着く先を赤裸々かつ痛切に描く。2004年にピンク映画として公開されたが、その後評判を呼び一般公開が実現。
ある日、ひきこもりの少年・秀則は母を殺害した。一緒に住んでいた自閉症の叔母・妙子は彼をスクーターに乗せて逃亡する。やがて２人は過疎化した村に辿り着き、妙子の母が住む家を訪れた。彼らを招き入れた母だったが、妙子に掴みかかると、“お前が死ねばよかったのだ”と泣き崩れるのだった。翌朝家を出た２人は、アイスクリーム売りの男の車に乗せてもらう。その後、妙子が男に襲われそうになると２人で逃げ出し、森の中へと入り込んでいく。やがて２人は無人の山荘を見つけ、そこに住み着くが…。

【クレジット】
監督 瀬々敬久
企画 朝倉大介
脚本 佐藤有記
撮影 斉藤幸一
編集 酒井正次
録音 山口勉
助監督 坂本礼
出演 不二子　妙子
小谷健仁　秀則
伊藤洋三郎
三浦誠己
飯島大介
吉村実子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.